

金融サービスにおけるオープンソースの現状 - 2024

回答者の 88%が、OSS の利用は組織内のソフトウェア品質を向上させると回答しています。



回答者の 84%が、OSS の利用が組織に **ビジネス価値をもたらす**ことに満足しています。

金融サービスの専門家による **GitHub への貢献**は、昨年より 26% 増加しています。



84%が、サードパーティのオープンソースへの **貢献**に時間を使っており、2021 年の 41%から増加しています。

インナーソースは増加傾向にあり、貢献に使う時間が 2021 年の 63%に比べ、88%になりました。



回答者の 46%が、組織の OSS への **貢献時間が以前より増加している**と答えています。

50%の組織が、OSS への貢献に対し **セキュリティと脆弱性テスト**を組み込んでいます。



回答者の 50%が、OSS の **非技術的な価値提案**に対する理解が深まれば、OSS の利用は増加すると考えています。



45% (昨年比 10%増) が、業界の将来にとって **AI/ML が重要**という意見に賛成しています。



業界を超えたコラボレーション、業界標準、オープンデータが、金融サービスにおいてオープンソースの恩恵を **最も受けることができる分野**です。



49% は、寄付、財団、スポンサーシップ、ファンドなどを通じてオープンソースに **資金を提供している**と回答しています。



47% が、安全なソフトウェア開発手法や、法的、コンプライアンス、セキュリティ サポートへの **投資**が OSS の利用を増加させると考えています。

